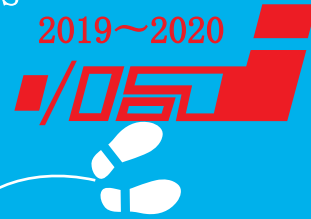




THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
JAPAN EAST REGION
東日本区理事通信



2019.12.5 発行
第6号

勇氣ある変革、愛ある行動!

Innovation with courage, action with heart!

みんなで力を合わせて、1・2・3

Hop, Step and Jump with all Y'smen

強調月間

■ EMC/MC

理事
メッセージ

東日本区理事 山田 敏明 (十勝)

東日本区の皆様、こんにちは。

少し早い気がしますが、クリスマスおめでとうございます。

YMCAに連なる私たちワイズメンにとって、イエスキリストの誕生日であるクリスマスは特別な意味があります。各クラブで、クリスマス例会などを通して、皆さんで祝しましょう。

今般の台風19号・15号・豪雨の被災地支援を支えるために現在、ワイズメンズクラブ国際協会東日本区では日本YMCAポジティブネット募金を軸に活動をすすめています。ワイズメンズクラブ国際協会アジア太平洋地域から我々の活動を支援するため

にNDERF(自然災害緊急支援基金) Natural Disaster Emergency Relief Fund)から5,000米ドルが贈られました。また、台湾区からも、多額の募金(27,930米ドル)をお送りいただき、常に仲間意識の強い台湾区の心温まる支援に感謝いたします。被災地のこどもたちとご家族の心によりそう支援活動のために大切に使用させていただきます。

今月の強調月間は、EMC/MCです。会員増強と維持啓発(新会員獲得と会員意識の高揚)の為、会員増強委員会を中心に活動を進めています。東日本区としては、貴重な財源であるJEF基金を有効活用させて頂き、この活動を支援していきます。東日本区会員全員で、将来のワイズダムの為にも、前に進みましょう。

強調
月間

■ EMC/MCに寄せて

会員増強事業主任

札幌 慶一 (熱海)

いつも皆さまにはお世話になります。10月はEMC/E、YES強調月間でしたが、2019年11月30日現在、東日本区では37名の増員となっています。12月までの登録予定者を含めると41人となりますがご逝去され方が3名おりますので、12月末で「純増38名」となる予定です。例年に比べ比較的速い進捗状況だと思います。なお、2022年度12月末までの目標人数は「1246名」ですので、ご協力のほどお願いいたします。

ワイズの情報を外向きに発信するフェイスブック作成では、29クラブの作成を終えました。作成された



[東日本区のフェイスブックページ]

フェイスブック数が全クラブ61の約半数となりましたので、12月1日より広告を開始いたします。それまで皆さまにおかれましては各ページの充実を図っていただければと思います。フェイスブックに各クラブのページを作成することは、お店や支店を出すようなもので大変な努力を必要とし、作成しただけでは誰も見に来てはくれず、商品の補充(ページの追加や補充)や宣伝広告やリンクが絶えず必要になります。

宣伝広告はまず最初に、「FaceBook ワイズメンズクラブ国際協会東日本区 <https://www.facebook.com/ysmenjapaneast/>」から行いたいと思います。

なお今までは東日本区のホームページドメイン名は間借りのドメイン名でしたので大家のドメイン名 <https://www.ys-east.or>または <https://ys-east.or.jp> でもアクセスできるように変更をいたしました。皆さまも東日本区のホームページにアクセスされる際は上記にアクセス願います。

まだFaceBookを作成していないクラブはChange!2022ニュース第1号をご覧になりFaceBook作成に必要なデータデータを榎本博委員(伊東) ascot@purple.plala.or.jp までお送り下さい。

皆さまのご協力をよろしく願います。



歌声でつなぐ東新部大会

東新部部长 小川 圭一(東京世田谷)

当初予定した10月12日(土)は台風19号の直撃を受け、11月3日(日)に順延。それでも、山田理事と山下書記をはじめ70名を超えるゲストメンバーをお迎えしての開催。「歌声でつなごう、ふるさとを」をテーマに、クラブや部を超えて、歌声の活動を展開して相互の交流によるCS活動の再認識と推進の機会となりました。

YMCAすずらん会がスタートして17年。世田谷区内4箇所にも拡大し、延べ年間七千人の皆さんと歌っています。東京YMCAのボランティアオブザイヤーに選ばれたことや、町田地区をはじめ様々のエリアで歌声活動が継続されていること、世田谷クラブと東新部の皆が支え推進していることを確認報告しました。

また、YMCA学生リーダー諸君が、会場案内やキャンプソングの披露などで大会を応援してくれたことは、大きな喜びです。

席上献金は、石巻広域クラブと、東京YMCAの保育園ねがい、さらに石巻の食品のを販売、献金とは別のカンパも集まりました。



Change!2022 シンポジウムのご案内

東日本区では、1997年発足時点の会員数は1,246名でしたが、その後22年が経過し、2019年7月1日時点では849名に減少しました。このままこの減少傾向が続きますと近い将来、東日本区ワイズの存続の危機さえ論じられる状況になっております。まさに会員増強はワイズの喫緊の課題といえます。

そこで、私たちは“Change! 2022”のスローガンを掲げ、2019年度より Change! 2022 推進委員会を発足させ、「ワイズ創立100周年となる2022年までに会員数を1,246名にする」という会員増強運動を進めることになりました。これまで、クラブ向けアンケート、全会員向けアンケートを実施し、ワイズの現状把握と皆さまから多くのご意見を頂きました。

この目標を達成するにあたり、私たちが互いに気付き合い、学び合い、これからどうしていったらよいかを共に考えたいと思い、シンポジウムを企画しました。みなさんのご参加をお願いいたします。

▼日時:2020年2月1日(土)13:00~16:30

▼会場:東京YMCA社会体育・保育専門学校
(東京都江東区東陽2丁目2-15)

▼主なプログラム

- ・フェイスブック等SNSの活用実践
- ・アクションプラン
- ・「16名が36名へ、会員倍増の実践」
- ・新クラブ設立の動向
- ・グループディスカッション
- ・Change! 2022宣言



メネットのつどいご報告

東日本区ワイズメネット委員長

澁谷 実季 (所沢)

11月30日(土)、「第23回東日本区ワイズメネットのつどい」を毛呂教会(埼玉県入郡郡毛呂)に於いて開催致しました。遠くは北海道から富士山部から33名が集まりました。

最初に礼拝の中でお茶を点て、十字架の前に献茶してからプログラムを始めました。

「あら、まあ、簡単！茶の湯の易しいおもてなし～日本とヴァチカンの往復書簡より～」と題して東京多摩みなみクラブ会長の深尾香子氏よりご講演を伺いました。全員でお茶を入れる体験をし、和気藹々とお茶を頂きました。茶道は難しいとの先入観を見事に崩壊していただき、私たちの日常のお茶の時間に気軽に御抹茶を頂けることを知りました。

お腹も心も満たされたひと時を過ごさせていただきました。



以心 電信

▼国際投票始まる

投票権のあるクラブにつきましては国際協会から直接お知らせのメールが届いているはずです。

1月31日までに必ずメールにある指定されたリンクから投票を行ってください。

操作方法など不明な点がございましたら、お気軽に東日本区事務所あるいは書記にお尋ねください。

今回の国際投票は次々期国際会長・次々期国際会計・次期アジア太平洋地域選出国際議員を選ぶものですが、なるべく多くのクラブに投票権を付与しようと多くの関係者の努力もありました。

投票は権利であると同時に大切な義務でもあります。必ず与えられた務めを果たしていただきますようお願いいたします。

▼ポジティブネットYMCA募金

台風19号・15号被災地支援のお願い

台風15号および台風19号は、関東から東北地方への広域にわたり甚大な被害をもたらしました。幸いワイズメンバーには怪我などを負われた方はありませんでしたが、自宅や職場の浸水、破損などの被害を受けられた方もおられます。東日本区では日本YMCA同盟が募るポジティブネットYMCA募金への協力を決定しました。ご協力を強くお願いいたします。

他団体とワイズメンズクラブ活動の成果との区別をつけるために、送金先は以下の東日本区事務所として頂きますようお願い申し上げます。

ゆうちょ銀行口座名:ワイズメンズクラブ国際協会東日本区
ゆうちょ銀行から 口座記号番号 00110-0-362981
他の金融機関から 019支店(当座)362981

募集

次々期東日本区大会 ホストクラブを募集します

第25回東日本区大会(2022年6月予定、大久保知宏理事年度)のホストクラブを募集いたします。

1月8日以降各クラブ会長宛てにご案内を送付する予定ですが、クラブの活性化、会員増強、あるいは、周年記念事業の一環として積極的にご応募ください。

ワイズカレンダー

- ・12月8日(日) 祈りの輪
- ・12月14日(土) あずさ部部大会(松本市・梅風閣)
- ・1月10日(金) 後期半年報提出(クラブ会長→部長)
- ・1月11日(土) 在京ワイズ新年会
- ・1月15日(水) 後期半年報(部長→EMC事業主任)
- ・1月31日(金) 国際投票締め切り
- ・2月1日(土) EMCシンポジウム



YMCA たより

日本YMCA同盟東日本区担当主事

光永 尚生(三島)

今年も「光陰矢の如し」で、12月を迎えました。クリスマスは一般的に知られていますが、実は、12月の第1週から4週間は、待降節(アドベント)と呼ばれる時期となります。子供たちが、クリスマスプレゼントを待ちわびるように、私たちがイエスの誕生を祝うために待ちわびるという意味があります。

今年は、12月のクリスマスを温かく、豊かな時間の中で過ごせない方たちが、例年以上に、多くいらっしゃるのではないかと心が痛みます。私たちは、毎年、国際協力や青少年育成のための「年末募金」を進め、多くのYMCA、ワイズメンズクラブで募金活動にかかわっていただきます。ほんとうに、つながりと関わりの中で進められていると、毎年実感しています。マザーテレサは、「愛」の対極にあるものは、「無関心である」と言いました。

私たちは、日ごろ愛されたい存在ではありますが、12月は、いつも以上に、「愛されるよりも愛すること」を実践できる時にしたいものです。皆様の祈りの中に、今も苦しみの中で過ごす方たちのことを覚えていただき、ポジティブネットのある豊かな社会づくりに参画いただければ幸いです。各YMCAでの、様々な活動に対して、いつも温かいまなざしで、ご支援をいただきありがとうございます。素敵なクリスマスをお迎えください。

歓迎! -11月の入会者 (敬称略)

- ★小笠原 均(石巻広域)
- ★大井雄介・座間裕二(宇都宮)
- ★有里公德・羽田眞治(東京北-再入会)
- ★生川美樹(川越)
- ★植野昌孝(沼津)
- ★加藤真裕美(伊東)

感謝! -11月の献金者 (敬称略)

- ◆JEFへ
- ・第22回東日本区大会剰余金(東京サンライズ)
- ◆台風19号災害支援募金
- ・東日本区第2回区役員会
- ・第22回東日本区大会剰余金(東京サンライズ)
- ・次期部長・事業主任研修会・関東東部評議会
- ・東京世田谷クラブ・東京サンライズクラブ
- ・富士五湖クラブ・下田クラブ
- ・義村小夜子(札幌北)
- ・香取良和(東京江東)
- ・今城高之(横浜つづき)
- ・胡麻尻真佐(横浜つづき)